

赤ちゃん先生プロジェクト ～市民協働事業補助金～

赤ちゃん先生プロジェクト 阪神北校



活動報告 川西市立明峰中学校

11月13日11時50分～12時40分

4クラス153名

テーマ「育児体験を通して感じ考える」

ママ講師の赤ちゃん先生が生まれてからの生活の変化の話や、着替えや抱っこ紐・離乳食などの育児体験を通してママたちがどれだけの愛情と手間をかけて1人の赤ちゃんを育てているかを知り、今まで育ててくれた人への感謝の気持ちを芽生えさせる。また、遠い将来親になることを想像する。



しっかりと話を聞いてくれました。

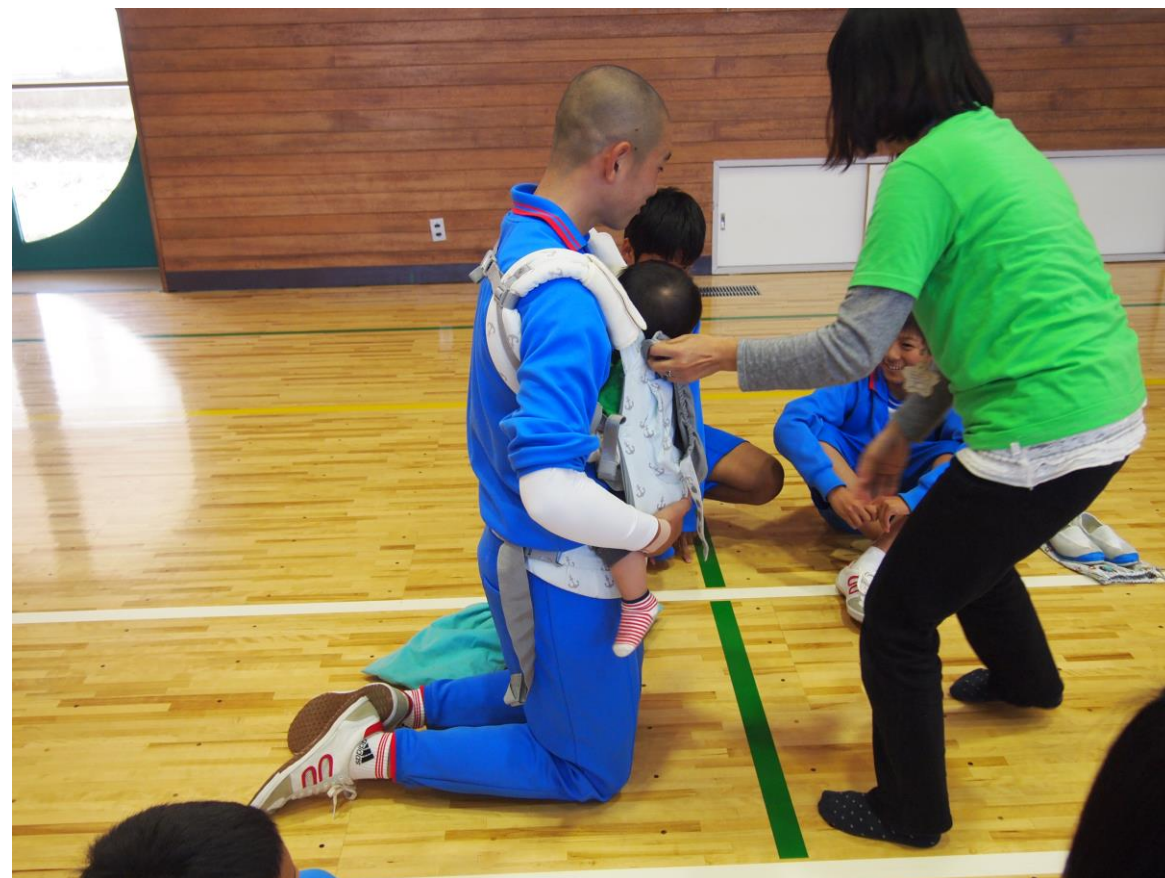
あまり聞くことのない赤ちゃんの
日々のお世話のお話を、母でもなく、
先生でもない、赤ちゃんの母から聞
きます。





男子も女子も力を合わせます。

赤ちゃんは温かく命の重さを感じます





どうすれば、機嫌がよくなるのか
赤ちゃんをしっかり見て、感じて、考え
ます。

泣いている赤ちゃんには
「絵を書いたら喜ぶんじゃない？」
他者を思う気持ちが芽生えています。



活動報告 川西市立東谷中学校

12月3日10時50分～10時40分

11時50分～12時40分

8クラス314名

テーマ「育児体験を通して感じ考える」

ママ講師の赤ちゃん先生が生まれてからの生活の変化の話の聞いたたり、着替えや抱っこ紐・離乳食などの育児体験を通してママたちがどれだけの愛情と手間をかけて1人の赤ちゃんを育てているかを知り、今まで育ててくれた人への感謝の気持ちを芽生えさせる。また、遠い将来親になることを想像する。



泣くときは身体いっぱい使っ
てなきます。

「僕もこんなに泣いたのかな」
「お母さんって大変だな」
「家に帰って赤ちゃんの時の
話をきいてみよう」





赤ちゃんは本能で誰からでも
食べ物をもらったりしません。

「わ～、食べてくれた」
「腕、結構、つかれるんだね。」





お着替え体験。

「ちいさな足。折れちゃう。」
「着替えも一苦労」





階段しかないところでは、
ベビーカー畳んで、抱っこして、
大きな荷物持って・・・

「こんなに重いもの一人でもつんです
ね」

「今度、赤ちゃん連れたママをみたら
手伝ってあげたい。」



活動報告 川西市立多田東小学校

10月7日,11月11日,12月9日,1月22日,2月24日

(計5回) 10時50分～11時35分

2年生119名

年間テーマ「みんな大事な命」

1回目 「どれだけおおきくなったかな」

2回目 「赤ちゃんとお話しよう」

3回目 「泣く」

4回目 「命の力」

5回目 「みんなの未来」

1回目「どれだけおおきくなったかな」

* 赤ちゃんとふれあい、手や足の大きさを自分と赤ちゃんで比べることにより、自分が成長したことを感じてもらう。

* 日頃、赤ちゃんがどのような生活を送ってるのかを赤ちゃんのお母さんから聞くことで、自分を育ててくれた人への感謝の気持ちや命の大切さに気付いてもらう。

* お友達が赤ちゃんと触れ合っている時の表情や行動などもしっかり見てもらい、お友達への共感力を高める。

2回目「赤ちゃんとお話しよう」

*** 言葉の持つ力についてワークを通して体験し、それを知ること
で言葉の使い方を学ぶ。**

*** 言葉の使えない赤ちゃん先生がどのようにして自分の気持ちを
伝えているのかを知り、また触れ合うことで言葉の持つ力、使い
方について考える。**

3回目「泣く」

* 泣くことを通してコミュニケーションをとっていることに気付く。

* 泣くことは、感情を表現する大切な役割を果たしていることを知る。泣くことはネガティブなことでないを知る

* 友達に対して思いやりを持った態度で接することを学ぶ。

4回目「命の力」

- * 赤ちゃんのお母さんから出産のお話を聞くことで命の奇跡を知る。
- * 自分自身が生まれたかった命であること。生まれることのできない命があることも知る。
- * 自己肯定感を持つ。
- * 赤ちゃん先生とのより深い愛着形成。

5回目「みんなの未来」

- * これまでを振り返り、みんな大事な命だと感じることに。
- * 大事な命は、自分や赤ちゃんだけでなく、周りの人にもあることを知る。
- * 赤ちゃん先生と自分の未来を考える。



「めぐりちゃんのお母さんは、めぐりちゃんがたからものといっていました。私もお母さんのたからものなんだとおもった」

「あかちゃんのおかあさんはたいへんだけど、たくみくんのことをたいせつにおもっているのがわかりました」

「赤ちゃんはとっても温かかった」

「うまれてこれなかった命はどうなったのか、おおきくなって勉強したい」

「赤ちゃんもお母さんもこれからも元気でしあわせになってほしいとおもった」

参加したママ



「あのままだと虐待も明日は我が身でした」
「社会の役に立てていると感じます」
「社会にでたことで働けると感じました」
「自分にだってできることがあると思いました」
「自分が住む町、子どもが育つ町だから、私がよくしたい」
「川西が好きになりました」



ビジョン「日本の無縁社会を解消する」
ミッション「子育て中がメリットになる働き方を創る」

